

日本で公表された火山ハザードマップ集 - DVDでの収録とWEB公開 -

Volcanic Hazard Maps published in Japan

佐藤 照子 [1]; 堀田 弥生 [1]; 鶴川 元雄 [1]; 中村 洋一 [2]

Teruko Sato[1]; Yayoi Hotta[1]; Motoo Ukawa[1]; Yoichi Nakamura[2]

[1] 防災科研; [2] 宇都宮大・教育

[1] NIED; [2] Earth Sciences, Utsunomiya Univ.

日本で公表された活火山のハザードマップ(防災マップ)を、旧版から新版、そして解説用資料まで網羅的に収録したハザードマップ集を、2種類の研究資料として防災科学技術研究所が日本火山学会防災委員会と協力して2006年3月に公開した。一つは、デジタル画像を収録したDVD版の刊行であり、もう一つは、WEB公開である。これらによって、活火山の防災関係に従事する行政や業務担当者、あるいは研究者のために基礎資料を提供することを目指した。

ここに収録されたデジタル画像は、解像度100dpi程度のディスプレイ閲覧用と、400-300dpi程度の印刷用の2種類である。このため、資料は大容量となり、DVDでの収録となった。なお、ここには、作成機関や委員会などからの収録許可が得られたものが収録されている。

ハザードマップ等の収集と収録許可取得については、自治体などに趣旨を伝えて協力を依頼したが、その際には次のような問題があり、必ずしも順調に進んだわけではなかった。すなわち、マップや資料が既に改訂され旧版が入手出来なかったり、作成自治体が複数にわたったり、さらに発行主体が委員会などですでに解散している場合もあったり、また、市町村合併により、収録許可依頼先がより複雑になったりというようなことがあった。今後とも、ハザードマップや関連資料の収集作業は継続して進め、Webでの公開を進めていく予定である。

現在までの火山ハザードマップの作成公表状況を見ると(表1)、気象庁指定の108活火山(北方領土の11火山を含む)のうち、33火山の約60マップが作成済みとなっている(同一内容での対象地域情報の差異によるものは同一マップとして扱った)。なお、富士山は一部地域で現在未公表となっており、鶴見岳と由布岳は同一マップに掲載され、伽藍岳は未公表となっている。これらのうちの、約3/4が解説書などの参考資料を添付している。

公表時期は、1983年の北海道駒ヶ岳が最初で、次いで1986年に十勝岳で公表された(第I期)。その後しばらく間において、1991年の雲仙普賢岳の噴火災害を教訓として、1994-95年の間に当時の気象庁常時精密観測火山(現在の気象庁指定ランクAの活火山が相当)などの9火山で公表され、1996-99年の間で4火山が公表された(第II期)。2000年に三宅島や有珠山の噴火活動あって、これ以後に常時観測火山(現在の気象庁指定ランクBの火山が相当)の地域などで公表がすすめられて、2000-03の間に13火山、2001-2005年の間に5火山となって、現在に至っている(第III期)。その結果、33活火山のうち、気象庁指定のランクAの13活火山のうち10、ランクBの36活火山のうち21、ランクCの36活火山のうち2となっている。ランクAで未公表なのは伊豆鳥島、薩摩硫黄島、諏訪之瀬島で、いずれも海洋の火山島である。ランクBの活火山の約半分が現在までに公表済みとなっている。ランクCで公表済みなのは、アトサヌプリと由布岳である。これら公表された火山は、いずれも国支援の事業で基礎調査が実施されていて、自治体自らによって作成公表されたのは、アトサヌプリ(2001)、恵山(2001)、箱根(2004)の3火山である。公表されたマップを地域別で見ると、北海道が7火山、東北地方が9火山、関東中部地方が10火山、九州地方が7火山となっている。

以上のようなそれぞれのハザードマップの掲載項目や内容などについて整理した結果も、参考資料と収録公表した。

表1. 活火山のランクとハザードマップ公表時期

公表時期	ランクAの活火山	ランクBの活火山	ランクCの活火山
第I期(1980年代)	北海道駒ヶ岳(1983) 十勝岳(1986)		
第II期(1990年代) 1991年雲仙岳噴火以降	雲仙岳(1993) 樽前山(1994) 三宅島(1994) 有珠山(1995) 阿蘇山(1995)	伊豆大島(1994) 桜島(1994) 浅間山(1995) 草津白根山(1995) 霧島山(1996) 鳥海山(1997) 岩手山(1998) 雌阿寒岳(1999)	
第III期(2000年代) 2000年有珠・三宅噴火以降		恵山(2001) 新湯焼山(2001) 岩木山(2002) 蔵王山(2002) 安達太良山(2002) 焼岳(2002) 秋田駒ヶ岳(2003) 箱根山(2004) 九重山(2004) 富士山(2005)	磐梯山(2001) 秋田焼山(2002) 吾妻山(2002) 那須岳(2002) 御嶽山(2002) 鶴見岳(2004) 由布岳(2004)